



アルテリア ロールスクリーン 取扱説明書



このたびは、弊社製品をお買い上げいただきまして、ありがとうございます。
ご使用になる前に、この説明書を良くお読みいただき、正しくご使用ください。
お読みいただいたあとは、大切に保管してください。

この「取扱説明書」では、お使いになる人や他の人への危害、財産への損害を未然に防止するために、必ずお守りいただくことを、次のように説明しています。

●表示内容を見逃し誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を次の表示で区分し、説明しています。

 警告	誤った取扱いをしたときに、死亡や重傷などの重大な結果に結び付く可能性が想定される内容を示しています。
 注意	誤った取扱いをしたときに、傷害または家屋、家財などの損害に結び付く可能性が想定される内容を示しています。

●お守りいただく内容の種類を、次の絵表示で区分し、説明しています。

	してはいけない禁止の行為です。
	必ず実行していただく強制の行為です。

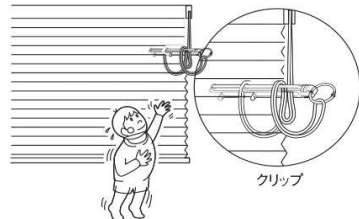


チャイルドセーフティー安全上のご注意

日本ブラインド工業会

日本ブラインド工業会では小さなお子さまがいるご家庭でも、安心してブラインドやスクリーン類をご使用いただくために、次の部品を整備しています。

- ・コードクリップ
コードやチェーンを束ねる部品です。
子供の手の届かない位置で束ねることにより事故を防止する効果があります。



注意

子供は思わぬ行動を取ります。大人の常識は通用しません。
子供をコードやチェーンで遊ばせないように注意してください。

警告

コードやチェーンが体にまきついたり、引っかかるようなことをしないでください。



警告

小さなお子さまがいるご家庭では、スクリーンのコードやチェーン類の近くにソファやベッドを置かないでください。
ソファやベッドに上がれば手が届き、事故の恐れがあります。



- 事故が起きたり危険を感じたら製造メーカーにご連絡ください。
事故の再発防止や安全性の向上のため情報提供をお願いします。
- コードクリップをご使用になっても、事故が完全に回避されるわけではありません。
コードやチェーンの危険性を十分に認識したうえでご使用をお願いします。

●お手入れ方法

- ・日頃のお手入れは、モップ等でほこりを取り払ってください。
- ・水気のかかる場所ではご使用にならないでください。生地にシミ等が発生する場合があります。
- ・結露に触れる場所ではご使用にならないでください。生地にシミ等が発生する場合があります。
- ・窓を開けての直射日光を生地に当てないでください。生地が極端に退色・変色する場合があります。
- ・生地の洗濯を行う場合は、別紙の生地の洗濯方法をご覧ください。

●無地浴室タイプ生地について

- ・浴室タイプの生地にはカビの生えにくい加工を施してありますが、生地に付着した汚れ(人体の脂、石鹸の泡など)からカビが発生する場合があります。
ご使用にあたっては、下記の点にご注意ください。

1. 入浴後には生地をざっとお湯(40℃程度)で洗い流し人体の脂や石鹸の泡などが残らないようにしてください。
2. 生地は降ろしたままの状態乾燥させてください。濡れたまま巻上げてしまうとカビが発生します。
3. 換気することにより、浴室内の除湿を行ってください。カビの種類・使用環境によってはカビが発生する可能性があります。

保証書

当社製品は厳正なる品質管理及び検査を経てお届けしております。お客様の正常なご使用状態で万一、故障した場合は、保証記載内容(下記)により弊社又は、お買い上げ店が承ります。

1. お買い上げ1年以内に正常な使用状態において万一故障した場合には、無料で修理致します。
下記の弊社事業所、又はお買い上げ店にお問合わせください。
2. 次のような場合、保証期間内でも有料になります。
(ア) 使用上の誤り、不当な修理や改造による故障及び損傷。
(イ) 天変地異(火災、地震、水害等)による故障及び損傷。
(ウ) 特殊環境(極度の湿気・薬品のガス・公害・塵・埃等)による故障及び損傷。


日本製


製品改良の為、予告なく仕様変更することがありますので予めご了承ください。


発売元 株式会社フルネス






〒362-0021 埼玉県上尾市原市 1170-1

●お取付けになる前にお読みください。


 **警告**


 製品重量に耐えられる下地に取付けてください。


 **注意**




-  付属部品のビスは木部用です。
木部以外(石膏ボード・コンクリート・鉄板等)への取り付けはできません。
-  木部以外への取付けは専用のビス、アンカー等をご使用ください。
-  本体取付け時には、取付ブラケットに本体が確実に固定されていることを確認してください。確実に固定されていないと製品が落下することがあります。
-  この製品は屋内用です。屋外にはご使用できません。
-  浴室や湿気の多い所には浴室タイプ以外の製品は使用しないでください。

●ご使用になる前にお読みください。

 **警告**

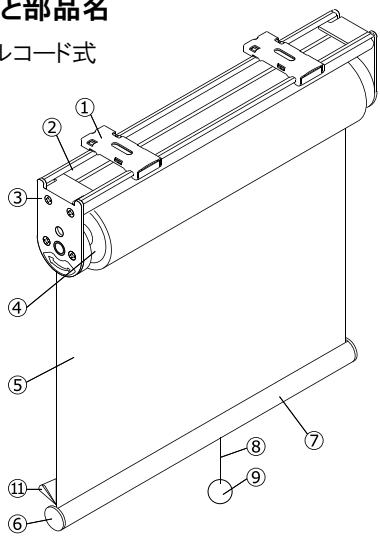
 火のそばでは危険ですので使用しないでください。スクリーンやコードが燃えたりして危険です。

 **注意**

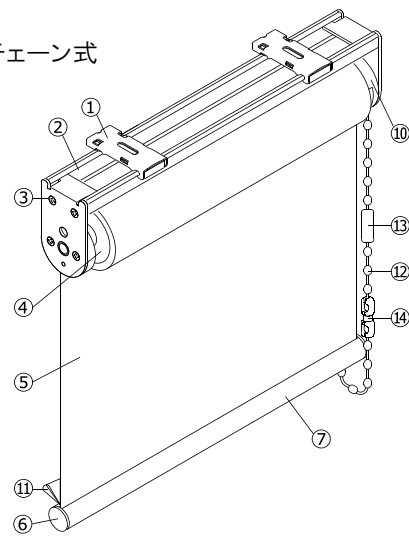
-  製品にぶら下がったり、無理に引っ張ったりしないでください。また、製品にものを掛けたりして無理な力をかけないでください。製品が破損したり、落下によりけがをすることがあります。
-  風が強い時にはスクリーンを降ろしたまま窓を開けないでください。
製品の破損や思わぬ事故につながる可能性があります。
-  製品の動く範囲内に動きを妨げるものや、壊れやすいものを置かないでください。
製品や置いたものが破損することがあります。

構造と部品名

■プルコード式



■チェーン式



- ① 取付ブラケット
- ② フレーム
- ③ サイドブラケット
- ④ ローラーパイプ
- ⑤ スクリーン(生地)
- ⑥ ボトムバーキャップ
- ⑦ ボトムバー
- ⑧ プルコード
- ⑨ プル
- ⑩ プーリーカバー
- ⑪ 洗濯表示ラベル (ウオッシュャブルのみ)
- ⑫ チェーン
- ⑬ コネクター
- ⑭ セーフティーコネクター

●材質表示

部品名	材質
フレーム	アルミ押し出し型材
スクリーン	ポリエステル
ブラケット	ステンレス・樹脂
ボトムバー	アルミ押し出し型材
プル	樹脂成型品

●付属部品

製品幅	150cm 以下	151cm 以上
取付ブラケット	2個	3個
木ネジ	4本	6本
カーテンレール取付金具	2セット	3セット

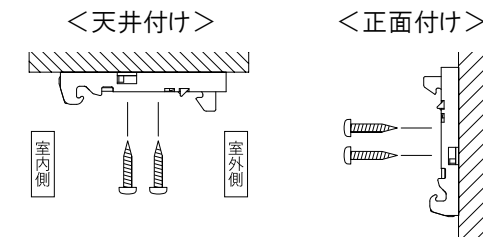
※オプション品です。

付属部品	数量
六角レンチ	1本
コードクリップ	1個
巻ずれ調整シール	1枚

※プルコード式のウオッシュャブル浴室のみ付属。
※チェーン式のみ付属。

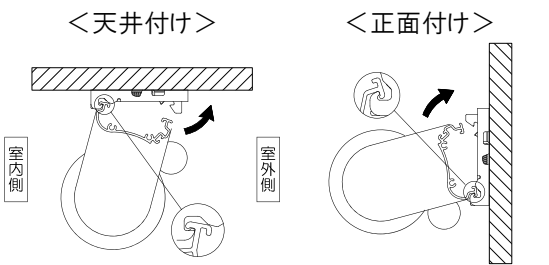
●取付方法

- 取付ブラケットを取り付けます。
・両端の取付ブラケットがフレームの端から4~6cm内側になるように取付位置を定めてください。
※ブラケットが3個以上の場合は位置を定める際に、ブラケットが平行になるよう配置してください。



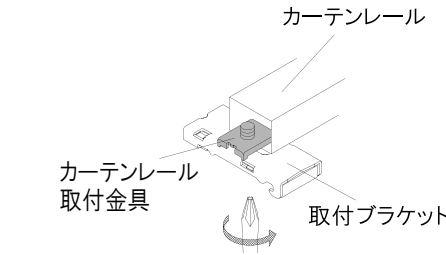
- 製品を取り付けます。
①製品を両手で持ち、取付ブラケットの手前のツメにフレームを引っかけてください。
②フレームをブラケットに引っかけた状態で左右のバランスを見て位置を決めてください。
③フレームを矢印の方向に押しつけ「カチッ」と音がするまで完全に押し込んでください。
④全てのブラケットに確実に固定されていることを確認してください。

※天井付け⇄正面付けの切替えは取付前に行ってください。(チェーン式のみ)
「天井付け用から正面付け用への切替え方法」の項をご覧ください。



カーテンレールに取り付ける場合

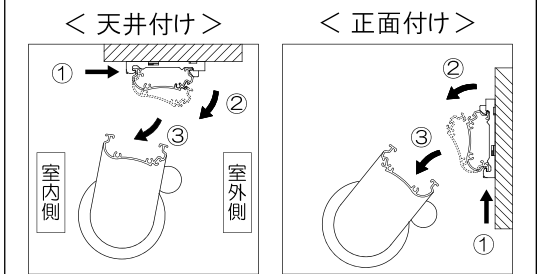
- カーテンレールのキャップストップを取り外し、ランナーを全て取外した後、ブラケットとカーテンレール取付金具を仮付けた状態にしてからレール端部より挿入し所定の位置で固定してください。



※カーテンレール取付金具はオプションです。

●取外方法

- 取付ブラケットのスライドブロックを指で押ししながら(①)、フレームを矢印の方向に引き(②)、ツメから製品本体を取外してください。



●巻ずれ調整方法

- 付属の巻ずれ調整シールで調整してください。詳しくはシール表面に記載しておりますので、ご覧ください。

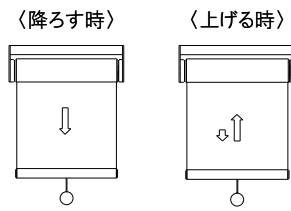
⚠ 注意

この際、ロールスクリーンが落下しないよう、必ずしっかり製品を押さえながら取り外しを行ってください。

●操作方法

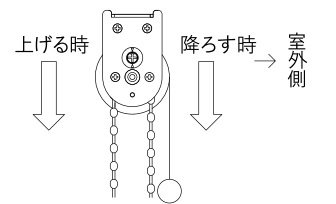
■プルコード式

- プルコードは製品の幅方向の中央部にセットし、必ずプルを持って操作してください。
- 〈降ろす時〉
・プルコードを真下に引いて手を放すとその位置で止まります。
- 〈上げる時〉
・プルコードを真下に引いてすこしゆるめると巻き上がります。この時、プルに手を添えてゆっくりと巻き上げてください。
途中で上げるのを止める時は、再び真下に少し引くと止まります。
・スクリーンが完全に下まで降りて巻き上がらなくなった場合は、手前側に40~50斜めに引くと上がるようになります。



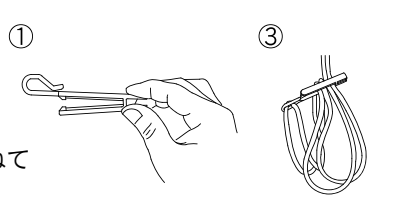
■チェーン式

- スクリーンの上げ下げは必ずチェーンで操作してください。
- 〈降ろす時〉
・室外側のチェーンを真下に引き降ろしてください。
- 〈上げる時〉
・室内側のチェーンを真下に引き降ろしてください。



※コードクリップは、長く垂れ下がった状態の操作チェーンを、子供が届かない高さで束ねる部品です。操作チェーンが体に巻きついたり、引っかかったりすることによる危険を回避する部品です。

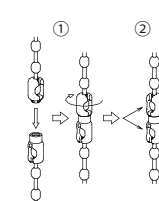
- 操作チェーンに取り付けられているコードクリップのつまみを指ではさむとクリップが開きます。
- コードクリップを持ち上げ、クリップを開いて操作チェーンに一旦止めてください。
- さらに必要に応じて垂れ下がったコードをコードクリップに束ねて止めてください。



※操作チェーンには、製品を安全で快適にご使用いただくため、セーフティーコネクターを組み込んでいます。これは、操作チェーンに通常操作以上の負荷が掛かった場合などに操作チェーンを分割させる仕組みの部品です。操作中に外れてしまった場合、はめ直してご使用いただけますが、分割しやすくなる場合がありますのでセーフティーコネクターを交換する必要があります。お買い上げいただいた販売店、弊社までご連絡ください。

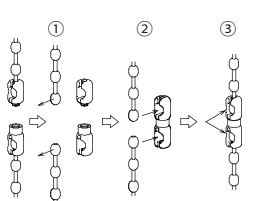
●セーフティーコネクターをはめ直す場合

- 90°回転させます。
- コネクターの向きが合っていることを確認します。



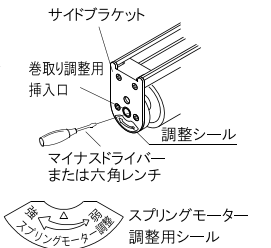
●セーフティーコネクターを交換する場合

- コネクターを取外します。
- 新しいコネクターを取り付けます。
- コネクターの向きが合っていることを確認します。



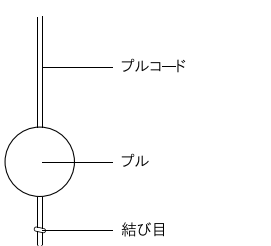
●巻き取りスピードの調整のしかた

- 〈巻き取りスピードを速くする場合・スプリングの初期巻きをする場合〉
・六角レンチまたは、マイナスドライバーで【強】の方向へまわしてください。
- 〈巻き取りスピードを遅くする場合〉
・六角レンチまたは、マイナスドライバーで【弱】の方向へまわしてください。



●プルコードの長さの調整方法 (プルコード式)

- プルコードはお好みの長さに短くすることができます。
- プルの中からプルコードの結び目を引き出してください。
 - プルがお好みの位置になるように調整してプルコードに結び目をつくってください。
 - 余分なプルコードをハサミでカットしてください。

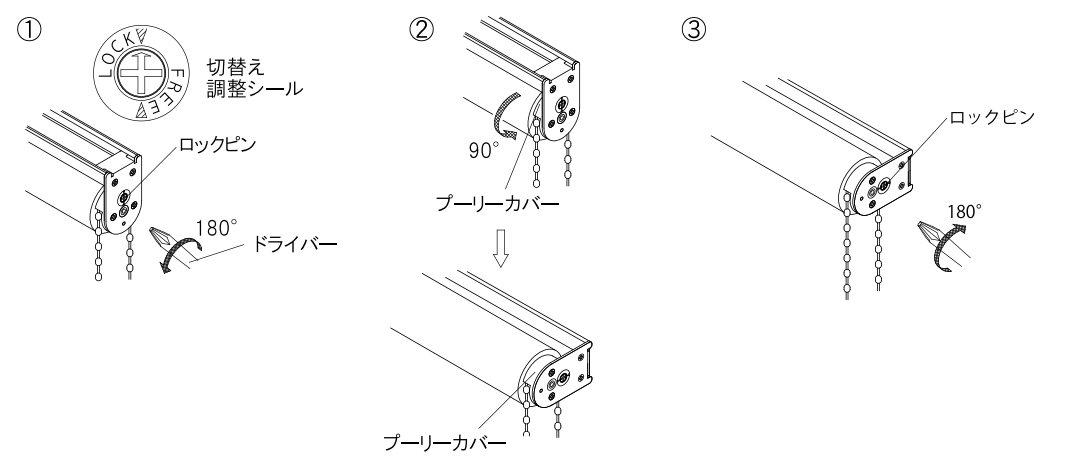


天井付け用から正面付け用への切替え方法

(チェーン式のみ)
取付方法のご指定がない場合、出荷時の状態は天井付けの状態となっております。

- ロックピンを解除します。
操作側のサイドブラケットに付いているロックピンをプラスドライバーで180°回転させ、矢印を「LOCK」の状態から「FREE」に合わせます。
- プーリーカバーを90°回転させます。
- ロックピンを固定します。
ロックピンをプラスドライバーで180°回転させ、矢印を「FREE」の状態から「LOCK」に合わせます。

※正面付けから天井付け用に切替える場合は、②でプーリーカバーを逆方向に90°回転させてください。



テンションバー 取扱説明書

このたびは、弊社製品をお買いいただきまして、ありがとうございます。
ご使用になる前に、この説明書を良くお読みいただき、正しくご使用ください。
お読みいただいたあとは、大切に保管してください。



この製品は、アルテリアロールスクリーン専用のテンションバーです。
他の用途にはご使用になれません。テンションバー取付後は製品本体の取扱説明書に
したがって正しくお使いください。

この「取扱説明書」では、お使いになる人や他の人への危害、財産への損害を未然に防止
するために、必ずお守りいただくことを、次のように説明しています。

●表示内容を見逃し誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を次の表示で区分し、
説明しています。

注意 誤った取扱いをしたときに、傷害または家屋、家財などの
損害に結び付く可能性が想定される内容を示しています。

お取り付けになる前にお読み下さい。

注意

■テンションバーを取り付ける場合、テンションバーが水平になっていることを確認してください。
傾いた状態で取り付けると落下する恐れがあります。

■テンションバーを固定した後、確実に固定されているか確認してください。
確実に固定されていないと落下する恐れがあります。

■ロールスクリーンテンションバーは、凹凸のある壁紙、布壁、土壁、砂壁やベニヤなどざら
ざらした面には取り付けられません。

《注意事項》

フッ素コーティングなどが施してあるタイル地には取り付けられませんので注意して下さい。
落下する恐れがあります。

●取り外し方法

- 1 製品本体を取り外します(製品本体の取扱説明書の「製品の取り外し方法」をご覧ください)。
- 2 テンションバーの左側についているレバーを、右から左にまわしロックを解除します。
- 3 両端のダイヤルを、固定する時と反対の方向にまわします。
- 4 プレート受けからテンションバーを取り外します。
テンションバーの取り付け方 **4** を逆の手順でおこなって取り外してください。
- 5 プレート受けの下から出ている両面テープを引っぱり、プレート受けごと取り外します。
※一度ご使用になりました(はがした)両面テープはご使用できません。
再度テンションバーを取り付ける際には、お買い上げいただいた販売店にて新しい両面
テープをご用意ください。

●お手入れのしかた

- ・防水、耐蝕処理を施してありますが、なるべく外気にあて、乾燥させるようにしてください。
- ・汚れがひどい時は、かならず中性洗剤を使用して洗ってください。

保証書

当社製品は厳正なる品質管理及び検査を経てお届け
しております。お客様の正常なご使用状態で万一、
故障した場合は、保証記載内容(下記)により弊社又は、
お買い上げ店が承ります。

1. お買い上げ1年以内に正常な使用状態において
万一故障した場合には、無料で修理致します。
下記の弊社事業所、又はお買い上げ店にお問合わせください。
2. 次のような場合、保証期間内でも有料になります。
(ア) 使用上の誤り、不当な修理や改造による故障及び損傷。
(イ) 天変地異(火災、地震、水害等)による故障及び損傷。
(ウ) 特殊環境(極度の湿気・薬品のガス・公害・塵・埃等)
による故障及び損傷。

日本製

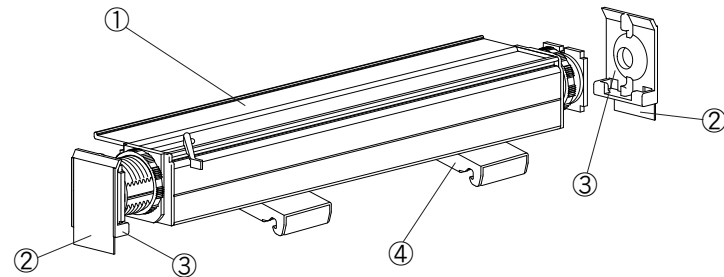
製品改良の為、予告なく仕様変更することがありますので予めご了承ください。

発売元 **株式会社フルネス**

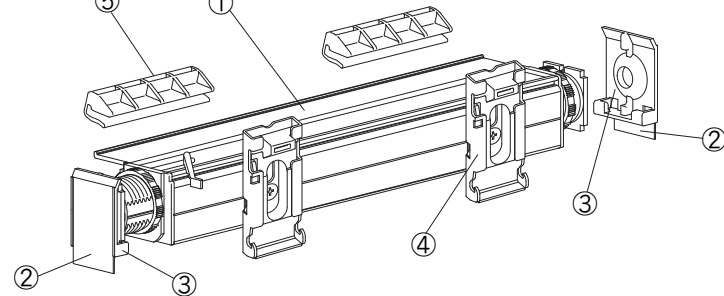
〒362-0021 埼玉県上尾市原市 1170-1

●構造と部品名

<天井付け用>



<正面付け用>



①テンションバー	④取付ブラケット
②両面テープ	⑤傾き防止部品(正面付けの場合のみ)
③プレート受け	

※本仕様及び付属部品は予告無く変更する場合がありますので、予めご了承ください。

付属品

プレート受け	両面テープ	傾き防止部品
2個	2個	2個 (正面付けの場合のみ)

●取付方法

《天井付け・正面付け共通》

1 製品の確認

製品の変形、破損、付属品の不足がないことを確認してください。異常がある場合は取り付けできませんので、お買い上げいただいた販売店までご連絡ください。

2 取り付け下地の確認

- ・凸凹のある壁紙、布壁、土壁、砂壁やベニヤなどのざらざらした面には取り付けられません。
- ・テンションバーを取付けると、左右への取付面にかなりの力(約10kgf)が加わります。下地強度を確認してください。
- ・取付面が垂直になっているか確認してください。
- ・取り付けの下地面の汚れ・油分・水滴・ほこり等のないようにあらかじめ拭き取ってください。

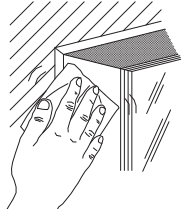
3 プレート受けの取り付け

- ①取り付けの下地面、プレート受けの背面の汚れ、油分、水滴等をきれいに拭取ってください。
 < ②へつづく >



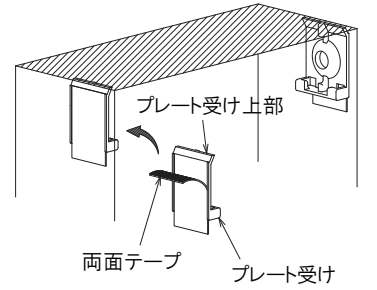
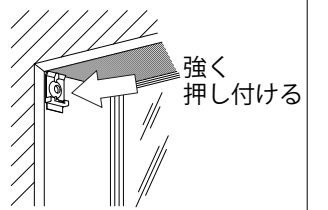
注意

プレート受けを貼り付ける際に、貼付面に汚れ・水分等が付着しておりますと、両面テープの粘着力が弱くなり、製品落下の原因となりますので、必ず、汚れ・水分は完全に拭き取ってからプレート受けを貼り付けてください。



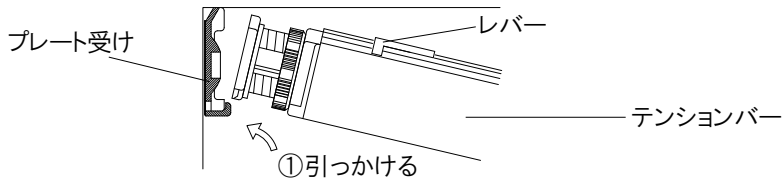
注意

プレート受けを壁面に両面テープで貼り付ける際は、強く壁に押し付けて貼り付けてください。

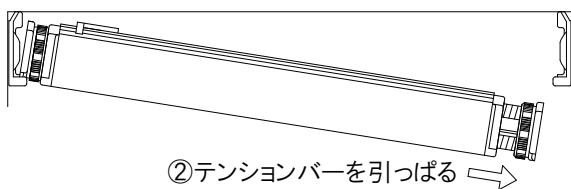


4 プレート受けにテンションバーを取付けます。

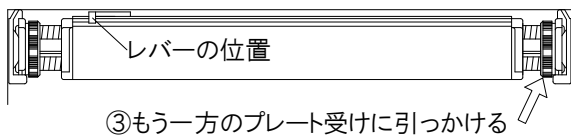
- ①プレート受けにテンションバーの一方を引っかけます (レバーの側が室内側)。



- ②テンションバーを矢印の方向 (初めに引っかけた方と反対側) に引っばります。

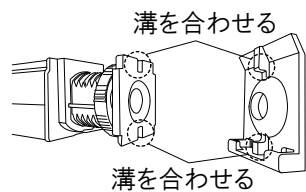


- ③反対側のプレート受けに引っかけます。



注) この時、レバーが上図の位置にあることをご確認ください。

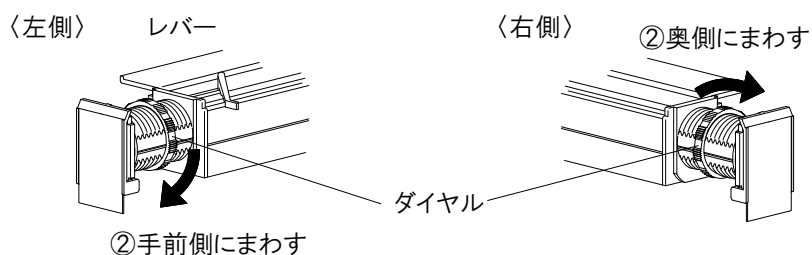
注) この時、プレート受けの溝とテンションバーの溝がかみ合うようにしてください。



5 左右のバランスをあわせ、ダイヤルをまわします。

- ①テンションバー本体を動かし左右のバランスを均等にしてください。
- ②左右のダイヤルが固くなるまで下図のように、左右均等にまわしてください。

《回転方向》



- ②付属の両面テープの赤いラインをプレート受けの下端に合せて貼ってください。

- ③プレート受けを両壁面に付属の両面テープで貼り付けてください。プレート受けの上部を天井面に、端をタイル(額縁)の手前のきわに合わせて貼り付けてください。

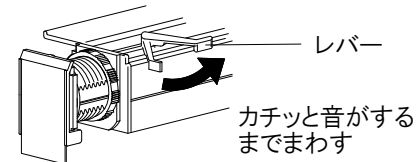
注) 正面付けの場合、プレート受けを奥に貼り付けますと製品本体を取り付ける際、取付ブラケットが引っかかり取り付けられなくなりますのでご注意ください。

注) プレート受けの位置は、下図のように左右水平になるようにしてください。テンションバーが傾いたまま取り付けると製品落下の原因となります。

注) プレート受けの取付後、はみ出た両面テープはそのままの状態にしておいてください。両面テープをはがしたり、切ったりしますと、製品落下の原因となります。また、両面テープについている透明のシートをはがしますと、製品取り外しの時に、接着面を残さずに壁面からきれいにはがすことができなくなります。

6 テンションバーを固定します。

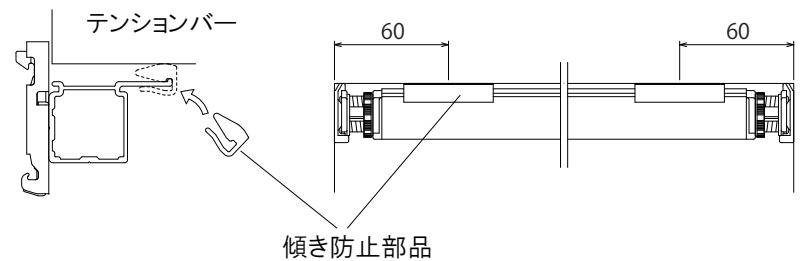
テンションバーの左側にあるレバーを、右にまわし、テンションバーを固定してください。



7 傾き防止部品を取り付けます(※正面付けの場合のみ)。

正面付けの場合はテンションバーの裏側から、傾き防止部品を両端に2個(テンションバーの端から約60mmの位置)取り付けます。

※傾き防止部品がないと落下する危険性がありますので、必ず取り付けてください。

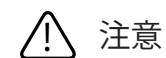


8 確実に固定されているか確認してください。

- ・テンションバーがプレート受けに確実にのっているか。
- ・テンションが確実にきいているか。

9 製品を取り付ける。

製品の取り付け方は製品本体の取扱説明書の「製品の取付方法」をご覧ください。



注意

製品本体取付時には、製品が確実に固定されていることを確認してください。確実に固定されていないと製品が落下し、思わぬけがをすることがあります。

■生地洗濯方法(チェーン式) ●スクリーン(生地)を外して、ご家庭の洗濯機で洗濯できます。(洗濯方法はチェーン式・プルコード式 共通になります。)

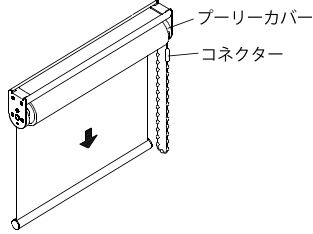
【スクリーンの取り外し方】

1 製品を取り外します。

- ・製品を取付ブラケットから取り外してください。
取り外し方法は別紙(取扱説明書)をご覧ください。

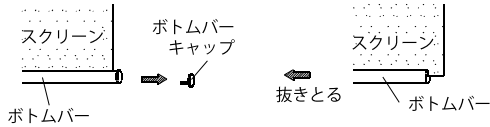
2 スクリーンを最下部まで降ろします。

- ・室外側のチェーンを引きコネクターがプリーカバーにあたるまでスクリーン(生地)を降ろします。



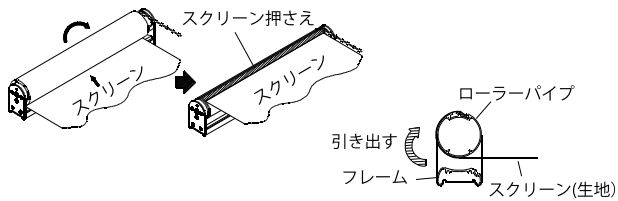
3 ボトムバーを外します。

- ・ボトムバーキャップを外し、ボトムバーを抜き取ってください。
・外したキャップは紛失しないようバーにはめておいてください。

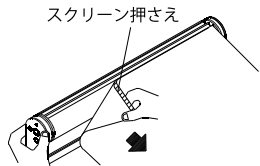


4 スクリーン押さえをローラーパイプから外します。

- ・スクリーン押さえが見えるようにフレームとローラーパイプの間からスクリーン(生地)を引き出します。



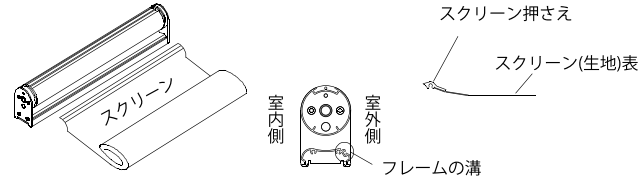
- ・スクリーン押さえをローラーパイプの端からはがしてスクリーン(生地)を取り外してください。



【スクリーンの取り付け方】

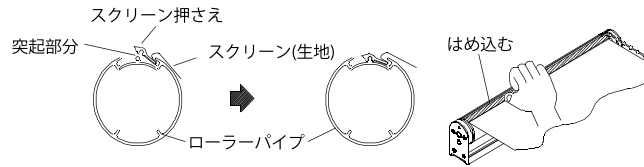
1 下図のようにスクリーン(生地)を置きます。

- ・製品本体を下図のように逆さにして室外側(フレームに溝がある)を手前になるように置きます。
- ・スクリーン(生地)は表が上になるように置きます。

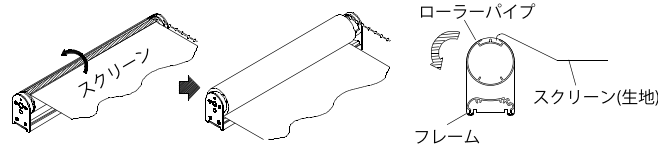


2 スクリーン(生地)をローラーパイプに取り付けます。

- ・スクリーン押さえを、ローラーパイプの溝に挿し込みます。
- ・上からスクリーン押さえをローラーパイプの突起部分にはめ込みます。

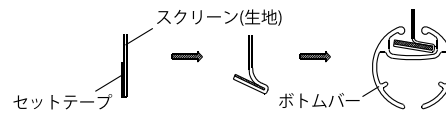


- ・スクリーン押さえが見えなくなるようフレームとローラーパイプの間にスクリーン(生地)を通します。

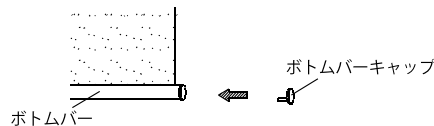


3 ボトムバーを取り付けます。

- ・スクリーン下端のセットテープを内側になるように折り返し、ボトムバーに挿し込みます。



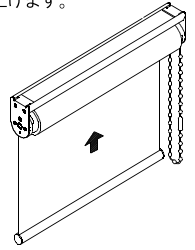
- ・ボトムバーキャップをはめます。



4 スクリーン(生地)を巻き上げます。

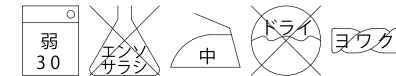
- ・室内側のチェーンを引きスクリーン(生地)を巻き上げます。

- ※何度か昇降し、巻きずれが発生している場合は、付属の巻きずれ調整シールにて調整してください。
調整方法はシールをご覧ください。



【スクリーンの洗濯方法】
※チェーン式・プルコード式 共通

表示ラベルに従って洗濯してください。



- ・大きく巻くようにしてたたみ、できるだけシワにならないように洗濯機に入れてください。
- ・『弱洗い』で洗ってください。
- ・洗剤を先に溶かしてから生地を入れてください。
- ・脱水は弱めにかけてください。(30秒程度)
- ・洗濯後は出来るだけシワにならないように吊り干してください。
- ・アイロンは160℃以下の中温でかけてください。また、アイロンがスクリーン押さえにかからないように注意してください。

- × 漂白剤は使用しないでください。
- × 乾燥機は使用しないでください。
- × ドライクリーニングはできません。

■生地洗濯方法(プルコード式) ●スクリーン(生地)を外して、ご家庭の洗濯機で洗濯できます。(洗濯方法はチェーン式・プルコード式 共通になります。※裏面記載)

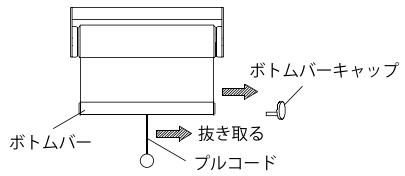
【スクリーンの取り外し方】

1 製品を取り外します。

- 製品を取付ブラケットから取り外してください。取り外し方法は別紙(取扱説明書)をご覧ください。

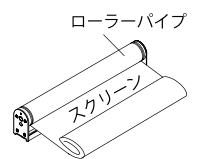
2 スクリーンを最下部まで降ろします。

- スクリーン(生地)を少し引き出し、ストッパーをかけボトムバーからボトムバーキャップを外し、プルコードを抜き取ります。

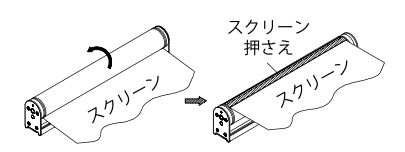


3 スクリーン(生地)を引き出します。

- スクリーン(生地)を少し引き出し、ストッパーをかけ、引き出したスクリーン(生地)をボトムバーに巻き取ります。ローラーパイプが露出するまで繰り返していきます。



ローラーパイプが露出したらスクリーン押さえが見えるようにローラーパイプを矢印の方向に回転させストッパーをかけます。



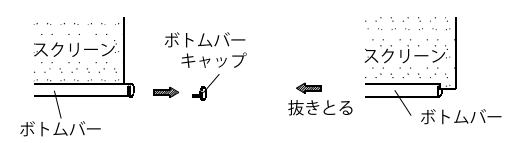
4 スクリーン押さえをローラーパイプから外します。

- スクリーン押さえをローラーパイプの端からはがしてスクリーン(生地)を取り外してください。



5 ボトムバーを外します。

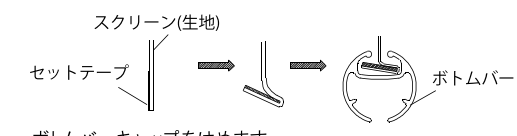
- ボトムバーキャップを外し、ボトムバーを抜き取ってください。
- 外したキャップは紛失しないようバーにはめておいてください。



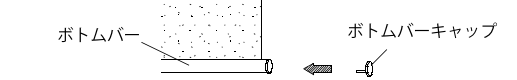
【スクリーンの取り付け方】

1 ボトムバーを取り付けます。

- スクリーン下端のセットテープを内側にくるように折り返し、ボトムバーに挿し込みます。

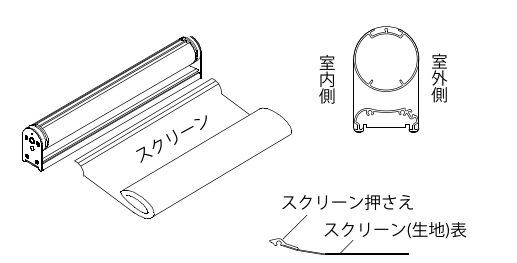


- ボトムバーキャップをはめます。



2 スクリーン(生地)をローラーパイプに取り付けます。

- 製品本体を下図のように逆さにして室外側(フレームダンバーがついている)を手前になるように置きます。
- スクリーン(生地)は表が上になるように置きます。

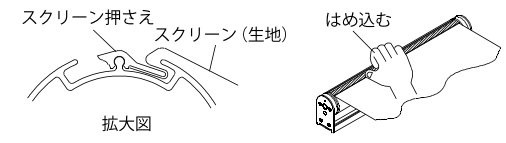


スクリーン押さえを、ローラーパイプの溝に挿し込みます。



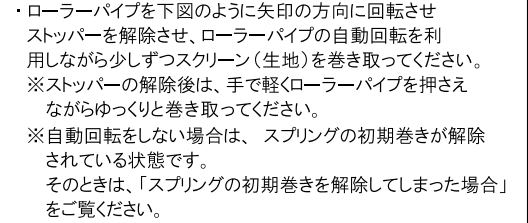
2 続き

- 上からスクリーン押さえをローラーパイプの突起部分にはめ込みます。



3 スクリーン(生地)をローラーパイプに巻き取ります。

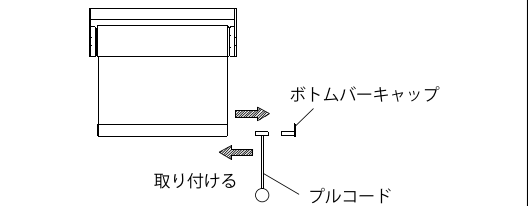
- ローラーパイプを下図のように矢印の方向に回転させストッパーを解除させ、ローラーパイプの自動回転を利用しながら少しずつスクリーン(生地)を巻き取ってください。
- ※ストッパーの解除後は、手で軽くローラーパイプを押さえながらゆっくりと巻き取ってください。
- ※自動回転をしない場合は、スプリングの初期巻きが解除されている状態です。そのときは、「スプリングの初期巻きを解除してしまった場合」をご覧ください。



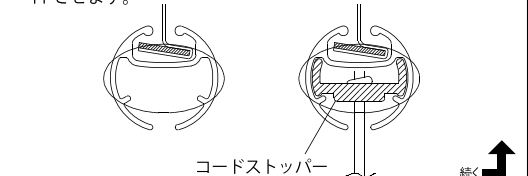
※シワが出た場合は、スクリーン(生地)をシワが出ない位置まで引っぱりもどし、再度巻き取ってください。

4 プルコードを取り付けます。

- スクリーン(生地)を引き出しストッパーをかけたボトムバーからボトムバーキャップを外し、プルコードを取り付けます。



下図のようにボトムバーの溝にプルコードの先端についているコードストッパーをはめ込み、ボトムバーの真ん中まで横にスライドさせます。



4 続き

- ボトムバーキャップをはめます。

※何度か昇降し、巻きずれが発生している場合は、付属の巻きずれ調整シールにて調整してください。調整方法はシールをご覧ください。

【スプリングの初期巻きを解除してしまった場合】

- スクリーンの取り付け方2まで行った状態にします。
 - 製品を室内側から見て左側サイドブラケット側面の穴に六角レンチあるいはマイナスドライバーを挿し込み、シールの【強】の方向へ回転させます。
[「取扱説明書」の巻き取りスピードの調整のしかた参照]
- 製品本体は浮いた状態で行ってください。この時、パイプが回転し生地が巻き取られますので生地が完全に巻き取られるまで回転させてください。以上で通常の状態に戻りますが、何度か昇降し、巻き取りスピードの調整を行ってください。尚、巻きずれが発生している場合は、付属の巻きずれ調整シールにて調整してください。